

こぞうさんの おきょう

新美南吉

青空文庫

やまでらの おしようさんが びようきに なりましたので、
かわりに ごぞうさんが だんかへ おきようを よみに いき
ました。

おきようを わすれないように、ごぞうさんは みちみち よ
んで いきました。

キミヨ

ムリヨ

ジュノ

ライ

すると なたねばたけの なかに うさぎが いて、

「こぼうず あおぼうず。」

と よびました。

「なんだい。」

「あそんで おいきよ。」

そこで、こぞうさんは うさぎと あそびました。しばらくすると、

「やつ しまった。おきようを わすれちゃった。」

と こぞうさんが さげびました。

すると うさぎは、

「そんなら おきょうの かわりに、

むこうの ほそみち

ぼたんが さいた

と おうたいよ。」

と おしえました。

こぞうさんは だんかへ いきました。そして、うさぎのお
しえて くれたように、ほとけさまの まえで、

むこうの ほそみち

ぼたんが さいた

さいた さいた

ぼたんが さいた

と かわいい こえで うたいました。

きいて いた ひとびとは びつくり して 目を ぱちくり

させました。それから くすくす わらいました。こんな

かわいい おきようは きいた ことが ありません。

そこで、ごほうじが すむと、だんかの ごしゅじんは すま

した かおで、

「はい、ごくろうさま。」

と、おまんじゅうを　こぞうさんに　あげました。

「ごちそうさま。」

と　こぞうさんは　おまんじゅうを　いただいて　たもとに
い
れました。

こぞうさんは、かえりに　その　おまんじゅうを、さっきの
うさぎに　わけて　やる　ことを　わすれませんでした。

青空文庫情報

底本：「ごんぎつね 新美南吉童話作品集」てのり文庫、大日本図書

1988（昭和63）年7月8日第1刷発行

底本の親本：「校定 新美南吉全集」大日本図書

入力：めいこ

校正：鈴木厚司、もりみつじゅんじ

2003年9月29日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

こぞうさんの おきょう

新美南吉

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>